

ブラケットの接着

- 材料科学を基盤とした臨床のテクニック -

ブラケットのボンディングは基本的な処置ではありますが、予想外の脱離が生じると治療効率に大きく影響します。

また、ブラケットのディボンディング時のエナメル質の損傷や、その後に生じるエナメル質表面の着色などの問題は、矯正歯科医自身が気づいていない場合もあります。

本講演では、セルフエッチングシステムによるブラケットのボンディングの利点・欠点について議論するとともに、治療中のブラケットの脱離やディボンディングによるエナメル質の損傷を低減するための知識の習得を目指します。講演の最後には、接着材つきブラケットシステムによるブラケット接着の特徴をご紹介します。

北海道医療大学歯学部歯科矯正分野 教授

飯嶋 雅弘 先生

略歴	1998.3	北海道医療大学大学院歯学研究科歯学専攻博士課程修了
	1998.4	北海道医療大学歯学部矯正歯科学講座 助手
	2000.4	オハイオ州立大学歯学部 客員研究員
	2002.4	北海道医療大学歯学部矯正歯科学講座 講師
	2005.4	北海道医療大学歯学部歯科矯正学講座 助教授
	2007.4	北海道医療大学歯学部歯科矯正学分野 准教授
	2018.10	北海道医療大学歯学部歯科矯正学分野 教授



セミナー日時

2023 **9/14** (木) 19:30 ~ 20:45 頃までの予定
(LIVE Q&A セッションあり)

※ 振り返り視聴期間：2023年 **10月9日** (月) ~ **11月10日** (金) までの予定

視聴後アンケートにお答えいただいた方に、セミナーサマリー資料をお届けできます



お申込みはこちら

<http://go.3M.com/4QXJ>



ライブ放映、後日の振り返り視聴 (見逃し配信)、どちらも本申込みフォームにてご登録いただけます